**官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN　新・日本代表プログラム～**

**学部生用**

**2023年度（第15期）　派遣留学生申請希望者用**

**家計基準確認用チェックリスト（申請者記入）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 記入日 | 20　　　 年　　月　　日　 | 学籍番号 |  |
| 所属学部 |  | 学生氏名 |  |
| 日本学生支援機構奨学金の受給状況 | ※該当する□にチェックすること（１）給付型奨学金　　□受給している　　□受給していない※（１）を受給している場合、区分を教えてください。　　　　□第I区分　　□第II区分　　□第III区分（２）貸与型　　　　　□第一種奨学金を受給している□第二種奨学金を受給している□第一種、第二種奨学金とも受給していない□申請中（□第一種奨学金　□第二種奨学金） |

※日本学生支援機構の給付型奨学金及び貸与型奨学金（第一種・第二種）を**受給中の者以外**は、下記の表の記入及び必要書類を提出すること。（上記奨学金を受給中の者は、下記の表の記入及び添付書類の提出不要。）

※家計の基準額は、世帯人員、就学者の有無等によって異なります。**生計維持者（父母、父母がいない場合は代わって生計を維持している人）**の収入金額が選考の対象となる。（申請者及び兄弟姉妹の所得関係書類は不要）

**●申請者と同一生計の親族**(※)**について、下表に必要事項を記入してください**。

※同一生計の親族には、同居・別居にかかわらず、同一の家計支持者（家計を支えている者）の収入により生計を営んでいる親族を含めること。

（例：申請者は一人暮らしをしているが、主に実家の父母からの仕送りにより生活しており、実家には父、母、妹がいる場合

･･･父、母、申請者、妹が同一生計の親族）

※同居している場合でも、収入があり独自の生計を営んでいる親族は除くこと。

　（例：申請者は祖父、祖母、父、母、兄と同居しているが、祖父母には収入があり別生計で暮らしている場合

･･･父、母、兄、申請者が同一生計の親族）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請者との続柄 | 氏　名 | 所得の有無 | 兄弟姉妹等が生徒・学生の場合 | 左記の者に係る書類の添付（✓） |
| 学年 | 自宅通学／自宅外通学の別 |
| 本人 |  |  |  | □自宅通学　□自宅外通学 | □（　　　　　　　　　　　　　） |
|  |  |  |  | □自宅通学　□自宅外通学 | □（　　　　　　　　　　　　　） |
|  |  |  |  | □自宅通学　□自宅外通学 | □（　　　　　　　　　　　　　） |
|  |  |  |  | □自宅通学　□自宅外通学 | □（　　　　　　　　　　　　　） |
|  |  |  |  | □自宅通学　□自宅外通学 | □（　　　　　　　　　　　　　） |
|  |  |  |  | □自宅通学　□自宅外通学 | □（　　　　　　　　　　　　　） |

**※上表に記入した同一生計の親族について、下記の書類を提出すること。**

* 「生計維持者」の2021年分の源泉徴収票や確定申告書控等の所得関係書類のコピー（母親が父親の扶養家族となっていても、母親に所得がある場合は、母親の所得関係書類のコピーも提出すること）
* 兄弟姉妹のうち、高校生以上の就学者がいる場合は、その人の学生証のコピー（小・中学生は不要）
* 母子家庭又は父子家庭の場合、住民票謄本のコピー
* 障がいのある人がいる場合、その人の障害者手帳等のコピー
* ６か月以上にわたり療養中の人又は療養を必要とする人がいる場合、その人の療養のために経常的に特別な支出をしている金額を証明できるもの（診察・治療費や医薬品費の領収書等）のコピー
* 「生計維持者」が単身赴任等で別居している場合、別居による住居費、光熱水費の領収書のコピー（事業主から住居費等の補助を受けている場合は、その金額がわかるもののコピーも添付すること）
* 火災、風水害により収入減、支出増となった世帯の場合、被災証明書のコピー

**官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN　新・日本代表プログラム～**

【記入例】

**学部生用**

**2023年度（第15期）　派遣留学生申請希望者用**

**家計基準確認用チェックリスト（申請者記入）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 記入日 | 令和　〇　 年　〇　月　〇　日　 | 学籍番号 | 190000F |
| 所属学部 | ○○学部△△学科 | 学生氏名 | 琉大　花子 |
| 日本学生支援機構奨学金の受給状況 | ※該当する□にチェックすること（１）給付型奨学金　　□受給している　　□受給していない※（１）を受給している場合、区分を教えてください。　　　　□第I区分　　□第II区分　　□第III区分（２）貸与型　　　　　□第一種奨学金を受給している□第二種奨学金を受給している☑第一種、第二種奨学金とも受給していない□申請中（□第一種奨学金　□第二種奨学金） |

※日本学生支援機構の給付型奨学金及び貸与型奨学金（第一種・第二種）を**受給中の者以外**は、下記の表の記入及び必要書類を提出すること。（上記奨学金を受給中の者は、下記の表の記入及び添付書類の提出不要。）

※家計の基準額は、世帯人員、就学者の有無等によって異なります。**生計維持者（父母、父母がいない場合は代わって生計を維持している人）**の収入金額が選考の対象となる。（申請者及び兄弟姉妹の所得関係書類は不要）

**●申請者と同一生計の親族**(※)**について、下表に必要事項を記入してください**。

※同一生計の親族には、同居・別居にかかわらず、同一の家計支持者（家計を支えている者）の収入により生計を営んでいる親族を含めること。

（例：申請者は一人暮らしをしているが、主に実家の父母からの仕送りにより生活しており、実家には父、母、妹がいる場合

･･･父、母、申請者、妹が同一生計の親族）

※同居している場合でも、収入があり独自の生計を営んでいる親族は除くこと。

　（例：申請者は祖父、祖母、父、母、兄と同居しているが、祖父母には収入があり別生計で暮らしている場合

･･･父、母、兄、申請者が同一生計の親族）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請者との続柄 | 氏　名 | 所得の有無 | 兄弟姉妹等が生徒・学生の場合 | 左記の者に係る書類の添付（✓） |
| 学年 | 自宅通学／自宅外通学の別 |
| 本人 | 琉大　花子 | 無 | 大学2年 | ☑自宅通学　□自宅外通学 | □（　　　　　　　　　　　　　） |
| 父 | 琉大　正男 | 有 | 所得が「有」なので源泉徴収票や確定申告書控等の所得関係書類のコピーが必要 | □自宅通学　□自宅外通学 | ☑（　源泉徴収票　　　 　） |
| 母 | 琉大　和代 | 有 |  | □自宅通学　□自宅外通学 | ☑（　確定申告書控　 　） |
| 妹 | 琉大　英恵 | 無 | 高校2年 | ☑自宅通学　□自宅外通学 | ☑　(　学生証　　　　　　　） |
|  |  |  | 高校生以上の就学者は学生証のコピーが必要 | □自宅通学　□自宅外通学 | □（　　　　　　　　　　　　　） |

**※上表に記入した同一生計の親族について、下記の書類を提出すること。**

* 「生計維持者」の2021年分の源泉徴収票や確定申告書控等の所得関係書類のコピー（母親が父親の扶養家族となっていても、母親に所得がある場合は、母親の所得関係書類のコピーも提出すること）
* 兄弟姉妹のうち、高校生以上の就学者がいる場合は、その人の学生証のコピー（小・中学生は不要）
* 母子家庭又は父子家庭の場合、住民票謄本のコピー
* 障がいのある人がいる場合、その人の障害者手帳等のコピー
* ６か月以上にわたり療養中の人又は療養を必要とする人がいる場合、その人の療養のために経常的に特別な支出をしている金額を証明できるもの（診察・治療費や医薬品費の領収書等）のコピー
* 「生計維持者」が単身赴任等で別居している場合、別居による住居費、光熱水費の領収書のコピー（事業主から住居費等の補助を受けている場合は、その金額がわかるもののコピーも添付すること）
* 火災、風水害により収入減、支出増となった世帯の場合、被災証明書のコピー